

北区会 自由な趣味の会

第77回「書道とペン字の会」活動計画

令和六年 11月 25日(月)

場 所	参 加 予 定 者
9時～12時 ひよどり保養所	講師藤澤淑子:鬼村、道満、永井、坂本、萩尾、新会員:山下洋子

はじめに 年賀状の歴史 **知識として読んで下さい！ BY:インターネット**
 年賀状の始まりは諸説ありますが、奈良時代もしくは平安時代に始まったとされています。日本では昔から、新年を迎えると目上の人のもとに向く「年始の挨拶回り」という習慣がありました。
 しかし、ご挨拶に伺えない遠方の人に、その代わりとして新年の挨拶を文にして送ったのが年賀状の始まりとされています。当時は通信網も整備されておらず、年始に手紙を交換する習慣がいかに特別なことだったか容易に想像できるでしょう。
 江戸時代に入って今の郵便の先駆けとなる飛脚が登場すると、年賀状が庶民の間に広まります。明治時代には郵便事業が誕生し、年賀状は郵便制度の利便性向上とともに日本に欠かせない新年の文化として浸透していきました。

11月第77回お手本 **下記、お手本は別紙にて・それで十分練習してください！**

1 楷書「風・高」 & 行書「風・高」

意味 涼風至り、白露降り、寒蟬鳴く＝白露は涼風、寒蟬と共に秋到来を告げる

2 楷書 占 星 式 規

3 行書 袖 也 幼 懷

ペン字Ⅰ もみじ葉は散りはするとも谷川に影だに残せ秋の形見に 良寛

ペン字Ⅱ 山のあなたの空遠く「幸」住むとひとのいふ ああわれひとと尋めゆきて涙さしぐみかえりきぬ山のあなたになほ遠く「幸」住むと人のいふ カール・ブッセ (上田敏訳)

漢字条幅手本

日 落 漂 露 照 樹

申し合わせ及び注意事項

- 1) 欠席者は事前に幹事「道満」へ連絡する
- 2) 諸道具は自身で持参、その服装などの準備をお願いします
- 3) 一回500円の諸費を参加費としてお願いします。

次回予定 第78回活動計画

令和六年 12月 23日(月)

場所; しあわせの村内 ひよどり保養所

9時～12時

11月 課題書



香道 教室：練習風景



考える人映子



熱血 熱烈講師：藤澤講師



新会員 山下 洋子氏

坂本美智子氏

少しベテラン鬼村氏

